文京区補助金等チェックシート (実績検証用)

所属 保健衛生部予防対策課精神保健係 問合せ先 03 - 5803 - 1847

1 補助金の名称等

3年度調査

補	助金	の名	称		精神障害者地域活動支援センター運営費補助金										
根	拠 敖	見定	等		文京区精神障害者地域活動支援センター運営費補助金交付要綱										
創	設	年	月	平成	18	年	10	月	経過年数 〔自動計算〕		14年	終了	予定年月		
見	直し	, 年	月	令和	3	年	3	月	経過年数 〔自動計算〕		1年				
見	直し	の内) 内 容 補助基準額の変更(I型25,678千円→25,919千円、II型19,630千円→19,882千円、II型12,834千円 →12,892千円)												
				款			項		目		大事業		中事	業	計画事業番号
予	算	科	目	6衛生費	-	1保健征	衛生費		害者自立支 事業費	3地	域生活支援事	事業	1地域生活支	援事業	88
補	助金	の種	別	□奨励□	的補助	J	施設運営	含補	助 □扶助		り補助 □	投資的	勺補助 □	利子補約	À

2 補助金の概要

	11円・	<u> ﻭ// 괴</u>	<u> ア </u>	<u> 似 3</u>	<u> </u>									
補		助		目		的	精神障害者の地域	杖社会Ⅰ	こおける生	生活及び自立を	促進する。			
補	助:	事 淳	業 等	■ の	内	容	(1)基礎的事業(通 (2)機能強化事業 発等)						の連携強化や普及	啓
補	助文	寸 象	経:	費 σ.)内	容	施設を運営するた役務費、委託料、位					假費、各所 修	5繕費、旅費、 需用	費、
							□区民□地□	域活動	団体	☑ NPO(特別	定非営利活動団	体)② 事業者	旨 □その他	
補	助	事	1	ŧ.	者	等	〔特定の相手方に補	甫助して	こいる場合	は具体的に記 <i>了</i>	()			
							社会福祉法人復生	Eあせで	び会、非特	寺定営利法人エ	ナジー本舗、公	益財団法人東	京カリタスの家	
							② 定率 【補助	国1 率 千円	/2、都1/4上限 引、Ⅱ型19,882 千Ⅰ	見あり(I型25,919 千円、Ⅲ型12,892 円)	□定額 〔補	助額)
							□補助単価	補助单	鱼価		単位)	☑その他	
			È O				[その他の場合は	具体的	に記入〕					
補	助	金		י מ	算	出	従来の施設ごとに定められた基準額に人件費定期昇給分を加えた額。 上記の金額から、国・都の障害者総合支援事業費補助金分(国1/2、都1/4)、及び東京都障害者施策 推進区市町村包括補助事業補助金分(都1/2)を除いた分を区が負担する。							
							[定額又は補助単	価の場	合は金額	頁設定の考え方	を具体的に記入	.)		
公	亨	手	の	划	ţ	況	非公募							
実使	績 報 途				おけ 方		□領収書□	契約	a [☑決算書 □	〕成果物 [☑ その他 〔 ፭	事業報告書	
							□区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者	
補	助	• 単	鱼独	の	状	況	┃ ☑ 補助(区上乗せ	無し)	上乗せの		-	•	•	
							 □補助(区上乗せ 	!有り)	内容・理由					

3 交付実績 (件、千円)

項目		30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)	
交付(見込み)件数		3	3	3	3	
決算(予算)額		56,960	57,586	58,142	58,693	
	国庫支出金	9,278	8,783	8,041	8,975	
	都支出金	12,286	12,039	11,668	23,263	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	35,396	36,764	38,433	26,455	
3	 付実績の特記事項					
人的人帳の何品手架						

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内容	判定	判定の理由(Δ、×の場合のみ記載)
	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	0	
必要性	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合してい るか	0	
(公益性)	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業である か	0	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	0	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金 の申請をする機会が確保されているか	0	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	0	
	補助金の交付以外の代替策はないか	0	
効率性	補助金の交付による効果が認められるか	0	
(有効性)	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	0	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	0	
適正性 (適格性)	法令等に抵触していないか	0	
(妥当性) ※個人等の	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	0	
補助金については不要	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	0	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	令和2年度は、10,808名の年間延べ利用により、精神障害者の日中の活動場として定着し、心の拠り所となっている。
課題	日中活動の場としての需要はあるが、対象となる事業所が少ない。
今後の 方向性	日中活動の場としての需要は高く、また相談支援事業の拠点としても重要である。引き続き事業継続のための支援を実施するとともに、日中活動の場としてのあり方について検討していく。